

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ユーズキャリア

②事業者情報

名称：	川口市立青木保育所	種別：	保育所
代表者氏名：	悴田 治美	定員(利用人数)：	83 名
所在地：	〒332-0035 埼玉県川口市西青木3-5-4	TEL	048-253-2369

③評価実施期間

令和4年9月1日(契約日)～令和5年3月29日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

○経営母体である株式会社日本保育サービスは、全国に約300の保育園、学童クラブ・児童館を運営しており、しっかりとした経営理念・グループ運営理念・保育理念育成理念・クレド等が定められています。それらは各保育園の職員にも徹底して周知されており、教育システムが構築され働きやすい環境づくりを整備するなど、組織的な管理運営体制が築かれています。

○保育サービスの質の確保のため、職員の教育体制に力をいれており、「業務要件定義」を策定し、人材育成方針を明らかにし、職員に対する期待水準を明らかにすることにより、個々の職員が目標をしっかりと持って業務することができており、職員個々の業務への意欲やモチベーションにつながっています。

○運営の透明性の確保のため、ホームページを活用し、多くの情報を発信しており、よりわかりやすく園を紹介するシステムを構築しています。また、園内においてはハグノート(園と保護者を繋ぐコミュニケーションツール)やラクモボート(社内掲示板)、パステル(配信システム)を駆使し、迅速にいつでも必要な情報の入手が可能になっており、職員は安心して業務に取り組むことができます。

○保育においては、保育理念に基づいた明確な目標を持っており、特に「主体性」に力を入れ、子どもが自分で選ぶという遊び方を大切にしています。海外の発達を促す玩具を取り入れたり、園庭を利用した遊び方の改革にも取り組んでいます。

○理念に基づいた目標、計画がしっかりと立案されており、その方針や計画内容、保育内容が保護者に伝わっており、保護者は「子どもの意志が尊重されている」「子どもを良く見てもらっている」と感じており、園への信頼と安心につながっています。

○保育の中で英語、リトミック、ダンス等のプログラムが充実しており、保護者から喜ばれています。

○保育室内では生活スペースを確保し、コーナー保育を導入し、好きな遊びを楽しんでいます。どの部屋からも園庭に出られ、戸外遊びも行われています。

◇特にコメントを要する点

○法人本部による研修体系は確立されていますが、保育サービスの向上や保育力アップのため、研修を受ける時間やパート保育士の研修の充実が望まれます。

○記録や書類の業務に追われがちですが、パート職員含む職員一人ひとりが意見を出し、話し合っ、共有し、協力し合い、保育活動、業務改善に取り組まれることが望まれます。

○建物の老朽化はみられますが、工夫をして快適な環境づくりに取り組んでいます。玄関の扉の開閉の改善や防犯上への取り組みの希望が保護者からも聞かれており、社会の状況からも保護者への不安への丁寧な対応と対策が望まれます。

○3歳児以上の保育室に手洗い場がなく、トイレが廊下を隔てた1か所で数も少なく、ペーパーも取りにくい位置にあり、トイレ指導が困難な環境となっています。トイレは子どものタイミングで行くことを基本としており、援助や指導で職員が必ず付き添いますが、人員の配置が難しい時も予想され、対策の検討が望まれます。

○保護者アンケートから施設の老朽化や、セキュリティー・衛生面を心配する声があがっています。職員の更衣室も狭く、大人用トイレが1か所だけなので、男性保育士も活躍している現状では職員の働く環境として、厳しいものとなっており、施設の修繕や整備が望まれます。

○以前は園庭での泥んこ遊びや散歩といった戸外遊びが充分していましたが、コロナの影響と園庭の猫のフン害により、少なくなってしまう残念、という保護者の声があがっています。午前中に行われている外部講師による英語やリトミック・体操を午後に変更して、午前の戸外活動の時間を増やすことを検討中されており、猫のフン害と共に対策を講じることが望まれます。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回のご意見を受け、更に子どもたちの為に職員が同じ目線を持ち同じ方向を向きながら保育に携われるよう促していきます。

園目標にもある、自分で考えて行動できる子 を目指し、子ども主体の保育を保護者の方へも発信していきたいよう保護者の方へ保育の見える化、透明化を図っていきます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり